

# <多治見空手道教室だより>

H30. 4. 21

今年は桜の開花も例年より早かったですが、我が家の裏庭でも山菜が豊富で、ふきのとう、こしあぶら、セリ、野ビル等が食卓を賑わせてくれました。

沢山植えてあるクリスマスローズやポリアンサ、水仙などは早くから咲きましたが、今は私の好きなシャガや水芭蕉等の山野草も咲き出して来ましたし、余り手を掛けなくても元気なクリンソウは連休明けには、華やかに咲いてくれるので、今年もオープンガーデンを予定しています。

忙しくてなかなか庭の手入れも、お便りも出せませんでした。15日に行われた、岐阜県競技大会(国体予選、マスターズ予選、全中予選)について報告します。



シャガ



水芭蕉

## 記

1. 平成30年岐阜県空手道競技大会 4/15(日) メモリアル ふれ愛ドーム

国体予選には、高校生で有実夏、萌、鼓の3人が少年形に出場しましたが、鼓は西谷選手にバックサイで挑み、微妙なぐらつきのためか0-5で敗退、有実夏は棚瀬選手にバックサイで挑み1-4で敗退、萌は1回戦はシードで2回戦に桜井選手にニーパイボで挑み1-4で敗退してしまいました。

3人ともとても上手な綺麗な形を打ちましたが、相手は力強いパシツと言う技に審判の旗が挙がったのだと感じました。

成年女子に形に出場した薫は、国体経験のある河田選手相手に、薫らしい力強いバックサイで3-2で勝利し、決勝では昨年の愛媛国体形で優勝した田中美佐稀選手に、チャタンで挑みましたが、0-5で跳ね返されてしまいました。

しかし、薫は準優勝なので7/8の東海地区選手権に出場出来るし、教室の他の選手も薫のように組手も積極的にやったり、基本の突き蹴りの本数を増やして、力強さを磨くことが来年に繋がると思えました。



鼓バックサイ 有実夏バックサイ 萌ニーパイボ 薫バックサイ 薫チャタン 優勝の田中選手

マスターズでは杉森先生が仕事で棄権したため、形では青島が男子4部(70歳以上)と吉田先生が女子2部(45~54歳)に出場し、青島は直前まで審判服でいたのを急に呼ばれて、胴衣に着替えての出場でしたが、下手くそなニーパイボでも意外に落ち着いて出来、河野選手に4-1で勝つことが出来たので、14年連続の出場権を得ることが出来ました。応援有り難う御座いました。

吉田先生は1回戦はシードで、2回戦に菅原選手にニーパイボで挑み5-0の勝利、決勝は2試合5-0で勝ち上がって来た大西選手に、アーナンで挑み4-1の勝利で見事な優勝でした。

男子組手2部(45~49歳)に出場した前田先生は、1回戦で福田選手と当たり良い動きはしていましたが、0-6で負けてしまいました。



青島決勝 吉田準決勝 吉田決勝 前田上段突き 連の組手 優勝の新馬場選手

中学生の部では晏奈、心春、睦、遥音が形に出場し晏奈は1回戦で松涛の選手に0-5で敗戦、睦は1回戦はシードで2回戦に松涛の選手に2-3で敗戦、心春は1回戦、2回戦は松涛の選手に3-2、4-1で勝って、3回戦は和道の選手に4-1で勝ってベスト8になりましたが、次に優勝した松涛の吉村選手に0-5で敗れてしまいました。

遥音は1回戦は協会の選手に5-0で勝って、2回戦も協会の選手に4-1で勝ち、3回戦は正剛館の選手に4-1で勝ちベスト8になりましたが、次に協会の選手に1-4で敗れてしまいました。

中学生で唯一組手に参加した連は、松涛の大きな選手に手が出ず0-6で負けてしまいました。

男子の形では拳和会拳真館の選手が大活躍だったので、多治見も来年は頑張ってください。

試合後に成年男子形で優勝した新馬場選手に、教室の生徒がサインを貰い、練習に対して強い気持ちで臨み、必死で練習することなどを教わり激励されました。有り難う御座いました。